



会津放射能情報センター NEWS

住 所：〒965-0877 福島県会津若松市西栄町 8-36 Tel & Fax：0242-23-9401

開館日：水木金土曜 10 時～16 時（国民の休日を除く）

E-mail：info@aizu-center.org 公式 blog：http://ameblo.jp/mamorukai-aizu/

Web：https://aizu-center.org

2020 年 10 月 1 日発行

第 32 号

会津放射能情報センター

検索

これ以上 海を汚さないで！

会津放射能情報センター代表 片岡輝美

東電福島第一原発敷地内の「処理水」貯留タンクの増設は、2022 年度末に限界が来るとして、今年 2 月、「多核種除去設備等処理水の取扱いに関する小委員会」（ALPS 小委員会）がまとめた「海洋や大気への環境放出が現実的な選択肢であり、海洋放出の方がより確実に実施できる」とする報告書を受け、政府は「処理水の海洋放出ありき」の方針を出しました。しかし、これが本当に「処理された水」になり得ると思えません。なぜなら、メルトダウンでできたデブリを「舐めて」発生した液体放射性廃棄物だからです。

多核種を除去できる設備 ALPS を通して残るのは放射性トリチウムだけとされていましたが、主な 62 核種は高濃度のまま残留していることが分かりました。「だから、二次処

理を行って残留放射性物質を除去すれば、放出できる」と政府は説明しますが、その二次処理が可能であるかどうかの実証試験はこの 9 月から行われます。

現在、約千基に貯蔵されている汚染水は約 134 万トン。建屋内に滞留する高濃度汚染水はここに含まれていませんし、日々約 180 万トンの汚染水が増えていますから、いったいどれほどの「処理水」をどれほどの海水で希釈するのか、よって放出する総量も分かりません。

2015 年 8 月、福島県漁業協同組合連合会は新たな汚染水対策としてサブドレン（汚染水の量を減らすため、原子炉建屋近くで水を汲み上げるための井戸）の地下水排出を「苦渋の決断」



として受け入れました。その際提出した要望書には「建屋内の水は多核種除去設備等で処理した後も、発電



所内のタンクにて責任を持って厳重に保管管理を行い、漁業者、国民の理解を得られない海洋放出は絶対に行わない事」と明記し、東電も処理した水は発電所敷地内のタンクに貯留すると回答しています。そして今、タンクの増設はできないとして、その約束を反故にしようとしています。今年 6 月、福島県

漁連と全国漁連は総会で「海洋放出に断固反対する」との特別決議を採択し、野崎哲会長は「漁民だけではなく、全国的な議論にしてほしい」とメディアに語っています。

「これ以上海を汚すな！市民会議」は、7 月 23 日いわき市小名浜港でスタン

ディングを行い、9 月 3 日、経産省資源エネルギー庁と意見交換を持ちました。経産省が選んだ「関係者」のご意見を伺う場が続けて開催されていますが、この意見交換は市民が主催した国内初の意見交換の場となりました。野崎会長が訴える通り、汚染水の環境放出は国民、国際的な議論が必要です。いのちの源である海を守る声を、各地から挙げていきましょう。

SMILE! SMILE! SUMMER! 家族で夏を楽しもう！

新型コロナウイルスの感染拡大により、子どもたちの生活も息苦しいものになってしまいました。センターでは、そんな子どもたちに楽しい夏休みをプレゼントしたいと願い、「SMILE! SMILE! SUMMER! 応援プラン」を作りました。

中止となった夏の北海道保養の予算の中から、感染拡大防止に考慮した家族単位でのイベントへの補助金を出すこととし、16 家族の方に利用していただきました。センターをご支援くださる皆さまに感謝申し上げます。子どもたちの笑顔がたくさん届きましたのでどうぞご覧ください。



【S さん】暑すぎて BBQ が、室内での焼き肉に変わりましたが、とてもおいしく楽しく食べました。いつもより豪華な花火もやりました。



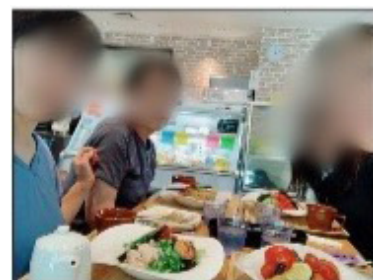
【H さん】こんがり水着のあとがくっきり！自然の中で過ごす夏休み。ゆったり楽しく遊びました。



【S さん】西会津のさゆり公園前のロータサインでキャンプしてきました。道の駅に沖縄の品物がたくさん置いてあって、子どもたちはブルーシール・アイスを喜んで食べていました。



【K さん】猪苗代のペンションに宿泊してきました！自然を満喫してリフレッシュできましたし、お食事も最高に美味しかったです。



【S さん】ランチと温泉を堪能してきました。家族で出かけることも少なくなったのですが、いい夏の思い出ができました。



【S さん】家族でお寿司を食べました。大好きな鉄火巻きをたくさんいただきました。

■山崎知行医師と

リモートおしゃべり会を開催！

和歌山県から山崎先生をお招きしてのおしゃべり会も、新型コロナウイルスの影響ですって中止を余儀なくされていましたが、9月11日、初めての試みとして、リモートおしゃべり会を開きました。和歌山、喜多方、センターの3ヶ所6名で、モニターでお互いの顔を見ながら近況を語り、日常を不自由なものにしている新型コロナウイルスのワクチンやPCR検査について、内科医でいらっしゃる山崎先生に質問が出ました。リモートでこんなに簡単に繋がれるのなら、もっと早くやればよかったと思いました。また開催しますので、ぜひご参加ください。



■関東学院高校 3 年生の

オンライン福島報告会

8月26日、片岡輝美代表は横浜市にある関東学院高校3年生252名に、オンラインで福島の現状報告会を行いました。東電福島原発核事故を経験して、核といのちは共存できないこと、選挙によって社会を変えていく可能性、平和はひとり一人が作るものであり、仲間と共に作るものであることを伝えました。質疑応答では今後のエネルギーや廃炉の在り方などいくつかの質問があり、関心の高さが画面を通して伝わってきました。



【Iさん】自宅庭でのBBQ。外出をしない、県外のお客さんが来ない「静かな夏休み」でしたが、3人の子どもたちも楽しく過ごせました。



【Oさん】近場の温泉を満喫しました。コロナ対策も徹底しており、安心して楽しめました。



【Yさん】阿賀野市の「サントピアワールド」へ行ってまいりました。笑顔いっぱい絶叫の1日を過ごすことが出来ました。



【Oさん】出かける機会がめっきり少なくなり子どもたちもストレスがたまっていたところ、発散になるいい機会となりました。楽しいときを過ごすことができました。



【Tさん】孫にお寿司をご馳走しました。喜んでもらえて、とても嬉しかったです。



【Yさん】山形で映画を見て神社と「トトロの森」に行ってきました。



【Kさん】長男が目標に向かって進めるように、自宅で「励ます会」をやりました。

■ 2021年3月1日

子ども脱被ばく裁判の判決がでます！

7月28日、結審となる第27回裁判の法廷では、原告代表の明快な意見陳述の後、弁護団6名はそれぞれ、国と県の不作為や不溶性放射性微粒子の危険性、安全な環境で教育を受ける権利など、圧巻の最終弁論を行いました。当日、福島地裁に「公正な裁判を求める署名」3,702筆が提出され、総計86,261筆となりました。みなさまのご協力に感謝します。年内中には原告意見陳述集Ⅱと最終準備書面の発行を予定しています。いのちを守る判決になることをお祈りください。

▶ ネット検索は「子ども脱被ばく裁判」で！

<http://datsuhibaku.blogspot.com>



■ ひだんれんは

「黒い雨」控訴に抗議声明を出します！

7月29日、広島地裁が下した「黒い雨」裁判原告の全面勝利となる判決は、内部被ばくによる健康被害の可能性を認め、福島原発事故による被ばく被害にも大きな指針となるものとして、私たちに大きな勇気を与えました。しかし、8月12日、厚生労働省、広島県、広島市は判決が「科学的知見に基づいていない」として、広島高等裁判所に控訴しました。子ども脱被ばく裁判の会も属するひだんれん（福島原発事故被害者団体連絡会）は、伊方原発広島裁判原告団と共に抗議声明を出し、控訴の取り下げを求めています。福島原発事故被害者の裁判を支え、福島県と交渉を重ねるひだんれんをご支援ください。

▶ ネット検索は「ひだんれん」で！

<http://hidanren.blogspot.com/p/blog-page.html>

■ 2020年5月～9月の活動報告 ■

■ 5月

4月23日～5月12日

新型コロナウイルス感染防護のために休館

25日 会津放射能情報センター NEWS 第31号発行

■ 6月

4日 行政要請行動

会津若松市長に「多核種除去設備等処理水の説明・公聴会開催と管理保管に関する要請書」を、会津若松市議会に「多核種除去設備等処理水の処分方法について国に説明・公聴会を求める陳情書」を提出

10日 センター役員会

24日 会津若松市議会にて上記の陳情は不採択

■ 7月

23日 これ以上海を汚すな！市民会議

「小名浜港スタンディング」片岡舘也・輝美

28日 子ども脱被ばく裁判第27回期日結審

■ 8月

5日 センター役員会

8日 子ども全国ネット 周年記念

「10年目のほうしゃのう～各地 & 各分野の活動
団体に聞く現状と課題～」片岡輝美

9日～18日 夏季休館

25日 リモート報告：

関東学院高校3年生 252名 片岡輝美

■ 9月

4日 これ以上海を汚すな！市民会議

経産省資源エネルギー庁交渉 いわき市 35名

9日 センター役員会

11日 山崎知行医師とリモートおしゃべり会 6名

■ 2020年10月～12月の活動報告 ■

■ 10月 ■ センター第10回総会開催 ■

会津放射能情報センター第10回総会を開催します。

日時：2020年10月24日（土）午前10時より

場所：若松栄町教会 礼拝堂

第9期会員の方には、「総会のご案内」と返信用はがきを同封しました。どうぞご覧ください。



2019年10月の第9回総会スナップ

■ 2020年5月～9月の感謝報告 ■

いつもセンターの働きをお憶えくださり、ありがとうございます。特記なき教会伝道所および教区は「日本基督教団」です。万一記載漏れがありましたら、センターまでお気軽にご連絡ください。（敬称略・到着順）

■ 個人

佐々木君江、齊藤操子、斎藤成二、布施濤夫、布施喜久子、齊藤恵美子、稲垣悦子、内藤新吾、林 宏、下川 潤、齋藤久美子、宮島コウ、博田章雄、藤井良三、三浦忠雄、中山拓治、松木彌栄子、渡辺洋子、佐々木昭代、小林 明、蓮尾公子、くずめよし、鈴木真弓、矢柳かほり、立岩秀彦、安間ちよう子、岡田敦子、牟田青子、西尾登美、石川嗣郎

■ 団体

藤沢大庭教会、広島流川教会、市川三本松教会、長岡京教会、よきサマリヤ人伝道所、六角橋教会、梅花中学校・高等学校、日本福音ルーテル大垣教会女性会、若松聖愛幼稚園、四街道教会婦人会、中野桃園教会

■ 支援品

島松伝道所、チェイス洋子、曙フーズ、四国教区社会部、横山恵子、谷島静子、榮まり子、中村純子

■ MLに登録しませんか ■

原発関連の情報やお知らせをML（メーリングリスト）を使ってメールで配信しています。メールアドレスを登録すると配信メールを受け取ることができます。料金は無料で、受取停止の手続きも自分で簡単にすることができます。登録を希望される方はタイトルに「ML登録希望」本文に「お名前」を入れたメールを info@aizu-center.org にお送りください。

■ センター会員募集と年会費納入のお願い ■

センターは10月から第10期に入ります。年会費や協賛金のご送金は、同封のゆうちょ銀行「払込取扱票」をご利用ください。

- ・年会費：個人会員：3,000円 団体会員：5,000円
- ・協賛金：随時受け付けています。

●振り込み先（ゆうちょ銀行口座）

ゆうちょ銀行から送金の場合

記号：02270-2 番号：116030

他銀行口座から送金の場合

店名：二二九 店番：229

種目：当座預金 番号：0116030

■ NEWSはHPにも掲載しています ■

郵送不要な方は、センターまでご一報ください。

【お詫び】NEWS第31号で掲載されたピュルクレ修子さんのお名前が間違っていました。お詫びし訂正いたします。